

令和2年度農事功績者（畜産部門）を囲む座談会が開催されました

令和3年6月7日に、畜産技術センターと公益社団法人大日本農会をオンラインで中継し、令和2年度農事功績者表彰「緑白綬有功章」を受章された伊勢原市の石田栄男氏、豊子氏ご夫妻（酪農経営：㈱石田牧場、㈱めぐり）を囲む座談会が開催されました。

（公社）大日本農会では、毎年、農事功績者を招き、受章農家の経営発展の過程、技術・経営の特徴と課題、その発展にかかわる公的支援機関の役割、受章者の農政に対する意見、要望等を話題として、技術・経営・行政等の専門家（学識経験者）並びに現地指導者による座談会を、経営部門別に開催しており、畜産部門の座談会に伊勢原市の石田ご夫妻が招かれることとなりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、今年は受章者と現地指導者がオンラインで参加する形で座談会が開催されました。

座談会では、石田氏ご夫妻より、経営の経過や地域農業発展への関わり等について話題提供され、現地指導者として当所普及指導課が、地域の概要、受章者の経営の特徴についてコメントしました。話題提供では、研修時代・就農当時のエピソード、現時点まで経営を発展させる過程での苦労、市畜産会長や県農業経営士としての活動、後継者への経営移譲、石田氏ご夫妻の経営理念が、熱く語られました。

話題提供に引き続き、学識経験者4名を交えて意見交換が行われ、「仕事のモチベーション」や「機械化の先行投資」、「省力化」や「後継者問題」、「自給飼料生産」や「収益」など多岐にわたる質問が投げかけられ、石田氏ご夫妻は、それぞれの質問に丁寧に答える大変有意義な座談会となりました。

普及指導課では、県畜産課が大日本農会と調整し進めていた推薦調書の作成支援から、受章後の座談会参加に向けて、石田氏の発表資料作成支援や、座談会のオンライン開催に向けた大日本農会との事前調整、当日のオンライン会場の設営と運営を行いました。石田氏ご夫妻が長年にわたる努力により築いてきた酪農経営基盤と、地域社会への貢献活動等の取組みについては、機会をとらえ県内酪農家に紹介していきたいと思っております。



石田氏ご夫妻による話題提供



オンライン会場の様子
（畜産技術センター）

備考

・農事功績者表彰事業は農業改良の奨励または実行上功績顕著な者、農業上の有益な発見または研修を行い、功績顕著な者に対し明治 27 年以来、公益社団法人大日本農会総裁秋篠宮皇嗣殿下の御名をもって表彰を行っています。令和 2 年度の農事功績表彰者は全国 65 名で、神奈川県からは、伊勢原市で酪農経営を営む㈱石田牧場の石田栄男氏、豊子氏ご夫妻が、緑白綬有功章を受章しました。従前であれば表彰式及び祝賀パーティーが行われていますが、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況であることから、表彰式の開催は見送られ、部門ごとに開催されている座談会についても、受章者と現地指導者がオンラインで参加する形となりました。

・座談会の様子は、(公社)大日本農会の会誌「農業」9月号に掲載される予定です。